

10 / 8 wed

13:00-15:00

会場 |

富山県民会館 701会議室
(富山市新総曲輪4-18)

むずかしくない
こわくない

ーアップデートしよう 「HIV/AIDS」の知識とかわりー

参加対象者 |

北陸3県の保健・医療・福祉等関係者

※定員50名・要申込
※参加費無料

プログラム |

基調講演

トークセッション・質疑応答

講師 |



塚田 訓久 先生

埼玉医科大学総合医療センター
感染症科・感染制御科 教授

「HIV/AIDS」と聞くと、「どう接していいかわからない」「受け入れは困難」と思いませんか？

近年、HIV感染症治療は大きな発展を遂げ、長期存命が可能となり「HIV/AIDS」とともに生きる方々がここ北陸にもたくさんおられます。

しかし、残念ながら今もいわれのない差別や偏見が根強くあります。一人ひとりが自分の望む場所で安心して暮らしていけるよう、まずは私たちの知識や認識をいまいちど点検／アップデートしませんか。

＜お申し込み＞

10月3日（金）までに、右のQRコードよりお願いします。



主催 | 北陸HIV情報センター 共催 | 富山県立中央病院

お問い合わせ | 076-265-3531 / jhcho@po3.nsknet.or.jp

※本研修会は令和7年度北陸三県HIV長期療養体制構築事業の一環として開催致します

わたしたちについて

ー 北陸HIV情報センターのご紹介 ー

1996年3月、薬害HIV訴訟は被告側が責任を全面的に認め、和解が成立しました。1997年には国による恒久対策のひとつとして「エイズ医療体制の整備（救済医療）」が掲げられ、全国8ブロックにエイズ治療拠点病院が設置されました。

わたしたち「北陸HIV情報センター」は、同年より北陸ブロック内のカウンセリング事業、2007年より生活支援事業、さらに現在、北陸三県長期療養体制構築事業における「患者支援団体としての相談支援体制の強化」を受託し、活動しています。医療・保健・福祉等の関係機関とも連携しながら、HIV/AIDSとともに生きる人やそのご家族、パートナーの方々が、自分の望む場所で安心して暮らしていけるよう、様々なサポートを提供しています。

外国にルーツのある方への医療通訳の派遣や受診の調整等、既存の枠組みでは十分な支援が届きづらい事柄にも対応しています。お気軽にご相談ください。



【会場へのアクセス】

<電車>

JR富山駅（南口）
あいの風とやま鉄道富山駅（南口）
富山地方鉄道富山駅から
徒歩10分

<バス>

富山地方鉄道バス主要路線
富山市役所前下車

<車>

北陸自動車道
富山インターチェンジから15分
※県営富山駐車場は会場での認証を受けることで、割引が受けられます。

<飛行機>

富山きときと空港から富山市役所前まで
直通バス25分



周辺マップは
こちらから
ダウンロードできます